

「すべては子どもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

千葉県野田市と子育て支援に関する協定を締結 ～子育て支援と児童育成の充実に向けた連携～

当社グループは、2025 年 10 月 17 日(金)、千葉県野田市(市長:鈴木有)との間で、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進することで一層の子育て支援や児童の育成に関する環境の充実などに寄与することを目的として、子育て支援に向けた協定を締結しました。

野田市は、千葉県の北西部に位置しており、江戸時代から醤油醸造が盛んで、「醤油のまち」として知られています。

野田市は、子ども自身の視点を大切にする取り組みとして、平成 29 年度から、子どもたちが、今何を考え、何を望んでいるのか、市長が直接子どもたちの声を聞く「市長と話そう集会」を継続的に実施しています。また、「野田市あかちゃんお祝い金」や、中学3年生までの通院・調剤・入院費の無償化、18 歳までの医療費を助成する「子ども医療費助成制度」など、子育て世帯への経済的支援にも積極的に取り組んでいます。令和 7 年 3 月に策定した『野田市子ども計画』では、「すべての子ども・若者が未来に希望を持ち、ひとしく権利の擁護が図られ、すこやかに成長できる元気で明るい家庭を築ける野田市」を基本理念とし、より一層、切れ目のない子育て支援を推進しています。

当社グループは、認可保育園、認定こども園、学童クラブ、児童館などを全国で運営する子育て支援のリーディングカンパニーであり、バイリンガル保育園、モンテッソーリ式保育園、スポーツ保育園の特徴ある施設運営をはじめ、課題解決型のプログラム STEAMS 保育・学童や英語、体操、音楽、ダンス教室などの様々なプログラムを提供し、経営理念である「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」の実現を目指しております。

本協定を通じて、体験プログラムやイベント等の企画・開催や、子育て支援に関わる様々な事項について、野田市と当社グループが相互に緊密に連携し融合することで、子どもたちを取り巻く様々な社会問題の解決を図るとともに、未来(あす)を担う子どもたちのために対応してまいります。



野田市鈴木有市長(左)と当社代表取締役社長坂井徹(右)

■野田市について■

千葉県北西部に位置する野田市(2025年10月1日時点 人口153,134人)は、江戸時代から醤油醸造が盛んで、「醤油のまち」として知られています。

市長が直接こどもたちの声を聞く「市長と話そう集会」の実施、「野田市あかちゃんお祝い金」や18歳までの医療費の助成を行う「子ども医療費助成制度」などの子育て世帯への積極的な経済的支援を行い、令和7年3月に策定した『野田市こども計画』では、「すべてのこども・若者が未来に希望を持ち、ひとしく権利の擁護が図られ、すこやかに成長できる元気で明るい家庭を築ける野田市」を基本理念に掲げ、より一層、切れ目のない子育て支援を推進しています。

市長:鈴木 有

詳細はこちら(<https://www.city.noda.chiba.jp/>)

■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・認定こども園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援最大手企業(東証プライム市場・証券コード 2749)です。運営施設数はグループ全体で345施設(2025年4月1日現在)となります。当社グループでは、子育て支援に関する様々な事業を展開しております。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本社 経営企画部 広報 IR 課

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032

MAIL: jphd_pr@jp-holdings.co.jp / <https://www.jp-holdings.co.jp/>